

事業の目的	就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進		子どもの教育及び保育目標 (学年の重点事項)	0歳児	一人ひとりの生活リズムを大切に安心できる環境の中で触れ合い愛着関係を築いていく
教育・保育理念 (事業運営方針)	子どもが集団生活を通し、自立への基礎である生活習慣を身に付け、心と体の発達を図る場であり、子ども達一人一人が伸び伸びと持っている力を発揮し、心身ともに健康な子どもに育つよう教育及び保育を進めていく。多様な福祉サービスを総合的に提供されるよう創意工夫し、使用者が個人の尊重を保持し、心身ともに健やかに育成されるまで支援する			1歳児	安心して過ごせる環境の中でたくさん遊び、伸び伸び過ごす
教育・保育方針	子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来を作り出す力を培う。 子どもの生存と発達を可能な限り最大限に確保することを主眼とする。 養護と教育が一体となった保育によって望ましい心身の発達と成長を積極的に図っていく。			2歳児(満3歳児)	保育者や友達と一緒に過ごす心地よさを感じ、保育者に見守られながら身の回りのことをやってみようとする
教育・保育目標	明るい元気な子供(健康) 思いやりのある優しい心(やさしさ) ねばり強く頑張る子(意思) 友達と仲良く遊ぶ(協力) やる気を大切に見守る(自主性)			3歳児	自分の身の回りのことは自分でしようとし、好きな遊びを見つけ意欲的に活動する
				4歳児	全身を動かして遊ぶ楽しさを味わい、遊びに興味をもち保育教諭や友達との関わりを広げる

1号認定 教育時間	8:30～13:30	預かり時間	8:00～8:30・13:30～16:30	主な行事 (日常の節目としての行事設定)	入園・進級式 お誕生会 健康診断(内科・歯科) 保育参観 懇談会 個人面談 運動会 プール開き 夏祭り 遠足 生活発表会 クリスマス会 マラソンを楽しむ会 豆まき(節分) ごっこ遊び週間 交通安全教室 ひな祭り週間 お別れ週間 卒園式
2・3号認定 保育時間	7:00～19:00	短時間保育	8:30～16:30 標準時間 7:00～18:00 延長保育 18:00～19:00		

教育・保育要領上の教育の基本及び目標	発達過程とクラスの相関性	保育5領域との整合性	家庭との連携	小学校への接続・連携	地域の実態に対応した保育事業と行事への参加(社会貢献)
年間を通し、様々な体験の中から子ども主体的な保育をし、日々遊びを通して展開していく。	3・4・5歳児 6クラス 0・1・2歳児 5クラス 計11クラスで保育する	幼保連携型認定こども園教育、保育要領第2章ねらい及び内容並びに配慮事項に鑑み、各領域が示す目的にそって教育及び保育を進める。	家庭調査書による状況把握、面談による情報共有。各計画のホームページ掲載。	指導要録の提出。小学校の訪問による情報共有。ようこそ一年生などでの小学校児童との交流。	市・教育委員会等、テーマに添った絵画作品。市主催の夏祭りへの七夕飾りの参加。

特に配慮すべき事項

健康支援	環境、衛生・安全管理	食育の推進	子育て支援
年2回の委託医による健康診断(内科) 年1回「(歯科) 健康及び発育・発達状態の定期的・継続的な把握。 登園時及び保育中の状態観察、又、異常が認められた時の適切な対応。 年1回職員健康診断及び毎月検体検査(便)・職員全員。	園児及び職員の衛生面の保持。 施設内外の環境面の設備、用具等の清潔保持及び消毒。安全管理と自主点検。 感染症、インフルエンザ、コロナウイルス感染に関する対応・保護者との情報共有。 年1回外部業者による遊具点検、避難訓練(防災・地震・不審者対応)の実施(毎月)消火訓練、園児引渡し訓練。	自園での栄養バランスを考えた給食の提供。 食育活動の実施。夏野菜の栽培。 菜園(富岳館の生徒と共に)さつま芋作りを実施。 クッキング保育の実施。保護者給食体験。 アレルギー除去食対応。	主幹保育教諭を中心として、保育並びに子育て支援の有機的な連携を図る。 成長を感じ子育ての喜びが感じられる子育て支援に努める。(保護者・保育者が一緒に) 育児相談。地域子育ての支援活動。早遅番、土日、休日保育。

養護 (保育教諭が行う事項)	年齢	0歳児	1歳児	2歳児(3歳児)	3歳児	4歳児	5歳児
	生命の保持	一人ひとりの発達や生活リズムに合わせゆったり過ごす	一人ひとりの子どもの甘えなど、欲求を満たせるようにする	保護者に援助してもらいながら簡単な身の回りの事が出来るようになる	基本的な生活習慣を身につけられるように援助する	基本的な習慣を身に付け自分のことは自分でしようとする	基本的生活習慣を身につけ自分の健康や安全に関心をもちながら就学に向けていこうとする
	情緒の安定	保育者との応答的な関わりの中で安心して過ごせるように愛着関係を育んでいく	身近な大人との信頼関係を深め、安心して過ごす	一人ひとりの気持ちに寄り添い、信頼関係を築いていく	個々の欲求を受け止め、保育教諭や友達と一緒に安心して過ごせるようにする	一人ひとりの思いや葛藤を受け止めて、一生懸命取り組み姿を認め満足感や達成感を味わえるようにする	一人ひとりが主体的に活動できるよう環境を整え意欲を十分に認めていく

ねらい及び内容 (満3歳以上は、教育課程に関わる1日4時間年39週を下らない学校教育+その他の教育及び保育)※教育課程は別途参照

子どもが環境にかかわって経験する事項)	領域	保育(教育及び保育(*教育・保育要領 第1章 総則 第2-4参照))		教育及び保育(教育課程に係る教育時間含む)		幼保連携型認定こども園教育・保育要領(①心情②意欲③態度を意味する)		
	健康	身の回りのことに興味を持ちのびのびと体を動かし心地よさを知る	安全で活動しやすい環境の中で、たくさん体を動かして遊ぶ	体を元気に動かし、友達と一緒に遊ぶ楽しさを知る	全身を使ったいろいろな遊びを経験し、体を動かす楽しさを知る	運動的な遊びにも進んで参加して充実感を味わう	健康や安全に関心を持ち就学に向けて自分で生活を整えようとする	
	人間関係	保育教諭と十分にふれあい安定した気持ちで過ごす	保育者と安定した関係の中で安心して過ごす	保護者や友達のやっていることに興味を持ち一緒に楽しむ	友達とイメージを共有しながら遊びや会話を楽しむ	友達よさに気づいたり、相手を受け入れたりしながら友達と一緒に活動することを楽しむ	自分の思いを伝えたり相手の気持ちを聞いたりして遊びや生活を進めようとする	① 幼保連携型認定こども園の生活を楽しみ自分の力で行動することの充実感を味わう。 ② 身近な人と親しみ関わりを深め工夫したり、協力しながら一緒に活動する楽しさを味わい、情や信頼感を持つ。 ③ 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。
	環境	好きな遊びを楽しみながら五感を刺激し、感覚の発達を豊かにする	身近な環境に興味を持ち触れたり試したり様々な遊びを楽しむ	様々な素材を用いて感触あそびを楽しむ	身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味、関心を持ち遊ぶ	身近な環境や自然に興味を持ち遊びに取り入れる	身近な環境に主体的に関わり、考えたり試したりしながら学びの基礎を養う	① 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ。 ② 自分から関わり、発見したり考えたりしながら楽しみ、それらを生活に取り入れようとする。 ③ 自然の事象を見たり考えながら物の性質や数量、文字等の感覚を豊かにする。
	言葉	喃語を発し興味のあるものを指さしたりする	絵本などで繰り返す言葉のリズムを楽しみながら発語を増やしていく	絵本を通じて様々な言葉に触れ、簡単なやり取りを楽しんだり言葉で伝えようとする	身近な人との会話から語彙をひろげ絵本の読み聞かせを通じて想像力の感情表現を育む	自分の思いを言葉で伝えたり、友達の話の聞いたりして伝え合う楽しさを知る	絵本に親しみ内容を理解しながら言葉への関心を高め、自分の思いや考えを相手に分かるように伝えようとする	① 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。 ② 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験した事や考えを話し伝え合う喜びを味わう。 ③ 日常生活に必要な言葉がわかるようになると共に絵本や物語等に親しみ言葉に対する感覚を豊かにし、担任や友達と心を通わせる。
	表現	絵本やわらべ歌にふれて体を動かすことを喜ぶ	保育者と一緒に歌ったり、手遊びをして楽しむ	見立て遊びやごっこ遊びではイメージを膨らませ、なりきって遊べる	歌やリズム遊びなどを通して、表現する楽しさを味わう	絵本や紙芝居など物語にたくさん触れて、イメージを膨らませながら表現することを楽しむ	絵本のイメージを広げ言葉や身体、製作などで表現し友だちとイメージを共有する	① 色々なものの美しさ等に対する豊かな感性を持つ。 ② 感じた事や考えた事を自分なりに表現して楽しむ。 ③ 生活の中でのイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。

教育及び保育の基本と目標 (再掲)	明るい元気な子ども(健康) 思いやりのある優しい心(やさしさ) ねばり強く頑張る子(意思) 友達と仲良く遊ぶ(協力) やる気を大切に見守る(自主性)
特色ある教育と保育	音楽を通して体を動かす表現活動。個々を大切にする保育、教育。振り返りをして次への遊びを展開する。絵本の読み聞かせを大切にする。
研修計画	キャリアアップ研修会参加・園外研修会へ計画的参加(zoom等) 教育・保育要領対応の園外、園内研修の継続。
自己評価	自己チェックリスト (年2回) 6月・2月実施 (年度末ホームページにまとめを載せる・総評も)
保護者への説明、共有	ホームページに提示